



No.71  
 2026.1.13  
 発行：特定非営利活動法人  
 所沢市学童クラブの会  
 広報委員会  
 所沢市くすのき台2-20-6  
 Tel：04-2994-6753

# 市民フェスティバル2025

## ダンボールめいろ

段ボールには致命的な雨降りでしたが、規模を縮小して開催しました。土曜日は、のべ五百六十七名。日曜日はのべ千五百三名もの子どもたちが来てくれました。

例年四つん這いのところを、急遽、立って進んでいけるように改造し、雨の中でも楽しんでもらえるようにしました。何度



も何度もめいろにチャレンジする子が多かったです。

## ベーゴマ大会

一日目のベーゴマ教室は、雨にも関わらず三十名を超える子ども、大人の参加があり、初めてベーゴマにチャレンジした子どもが回せるようになる場面も多く見られました。

二日目のベーゴマ大会も悪



天候でしたが、七十九名の参加があり、接戦が繰り広げられました。

この日に向けて、気合十分、準備をしてきた子どもも多く、負けてしまっても、悔し涙を流す子どもいました。

小野塚市長も開会式と閉会式に出席していただき、表彰状を授与してくださいました。

二位にひだまりみなみの子ども、三位に松井学童の子どもが入賞しました！



# ありんこ親子運動会

牛沼学童クラブ

十一月二十九日(土)

コロナ以降、保護者会の活動はストップしていました。



「親子交流の行事がやりたいね。」という保護者の方の声から始まった親子運動会も、三回目。有志の保護者数名が実行委員として、企画から当日の運営までやってくださいました。

種目は新聞ふうせんリレーにしつぽとり、ドッチボール。とにかく大盛り上がりで、最初は「子どもたちに楽しんでもらえたら。」なんて思っていた保護者の方たちもいつの間にか本気モード！子どもたちも大喜びで応援したり協力したりでみんなで楽しみました。最後は、みんなでビンゴ。これも盛り上がりました。

とても素敵な行事で、楽しい嬉しい会となりました。

保護者の方から素敵な感想もいただきました。「受付で名札を探すのを手伝ってくれた一年生の男の子、何かお手伝いすることはありませんかと声をかけてくれた三年生の男の子、『ありんこ』という

## 第二回がくどう交流会「親子で飯ごう体験」

十二月七日(日)晴天の中、所沢カルチャーパークで今年度二回目となるがくどう交流会をおこないました。

今回は飯ごう炊飯をおこないました。子ども十名、保護者十一名が参加してくれました。みなさん飯ごう炊飯は初めてで、最初は緊張している様子がこちらにも伝わってきましたが、説明後、自分たちで始めると「新聞紙の丸め方これでいい?」「薪いれてみる」飯盒を炊き始める。<く>くつ>くつしてきたかな?」「開けてみない?」など、どの子も積極的に頑張る姿がみられました。

炊きあがった飯ごうを開けるときは子どもも大人もドキドキでしたが、蓋を開けた瞬間、とっても美味しそうなお飯が見えて、



「はじめて、はんごうすいさ」

居場所と、『ありんこ』を支えてくださる職員さんの姿から、得難い経験の場、恵まれている人間関係に改めて気付かされました。これからも、子どもたちにとっても保護者にとっても安心できる居場所をみんなで作り上げていきたいと思えます。



「ゆげがすくて目がすこしいたかったです。おいしく食べます」と感想をよせてくれました。

# 「ねえ、きいて」～子どもたちの声～

「ねえ、落ち葉集めよう！」

若狭学童クラブ

「ねえ、落ち葉集めよう！」

ある四年生の男の子の一言がきっかけで、始まった落ち葉集め。

十一月のこの時期は、若狭学童クラブの裏手にある公園で落ち葉が毎日のようにたまっていきます。

四年生の男の子がほうきやちりとりを持ち出

して落ち葉を集め始めると、「何してるの?」「ほくもやる!」と興味を持った二年生

の子ともたちが集まってきました。「落ち葉を山にして、葉っぱをかけたあたり、飛び込んだりしよう!」と、最初に声を上げた四年生の男の子が嬉しそうに提案します。一方で、「下に誰かがもぐっていたら危ないから、ちゃんと確認してから次の子が飛び込んだ方がいいね」と近くにきた六年生の女の子がアドバイス。

落ち葉を集めていた子どもたちの声かけもあって、落ち

葉の山への飛び込みに長い行列ができました。ありふれた

落ち葉集めが、行列のできるアトラクションに早変わり!



「ハッピーハロウィーン♪」

中央学童クラブ

ハッピーハロウィンパーティー当日、下校の早い一、二年生が仮装をして子ども同士見せ合って楽しんでいました。

二年生の男の子が「隠れてみんなを驚かせよう!」と提案すると、みんなノリノリで息をひそめて上級生の帰りを待ちます。

玄関のドアがガラッと開く

と「ハッピーハロウィーン♪」と物陰から一斉に飛び出してお出迎え。上級生も仮装した一、二年生を見て「お化け屋敷みたい」と笑い、みんなでハロウィン特有の雰囲気を楽しみました♪



## 新人職員紹介

質問項目

- ① 子どものころ好きだった遊び
- ② 意気込み
- ③ 特技、好きなこと

川野禎章

安松学童クラブ



- ① ドッジボール
- ② 子どもたちが安心して過ごせる学童クラブを目指し、丁寧な関わりを大切にしていきます。
- ③ トランペットを吹くこと

学童クラブの会のHPはこちらからご覧下さい。



# 学童クラブの会 施設紹介

## ひだまりみなみ

ひだまりみなみは南小学校の隣にあり、四十八名の子どもたちが在籍しています。民家を改装した学童クラブで、木のぬくもりを感じる無垢の床材や敷地内には梅、アジサイ、椿、柿の木があり、季節の移り変わりを感ずることが出来る学童クラブです。

一番のおすすめのスポットは、無垢の床材を使った広々としたホールです。子どもたちは毎日ホールで思い思いの時間を過ごしています。宿題



に取り組む子ども、工作をして自分の想像力を発揮する子ども、元氣いっぱい遊ぶ子ども。みんな同じ空間に居ながら、それぞれが自分らしく過ごせる温かさがあります。おやつや長期休みのお昼こ

飯では仲の良い友だちだけでなく、普段関わらない子どもどうしや異学年でテーブルを囲み、新しい関係を築く生活の基本の場となっています。ホール横の小さな図書室も人気で読書をしたり、寝転ん

だりして次の遊びをするための気持ちや体力を整える場所として活躍しています。少し手狭な感じもありますが、秘密基地のような良さがあって沢山の子どもたちの憩いの場となっています。

## かごどうしマンガ

冬になると始まる  
毛糸のリリアン編み！  
(クワグとよび方は  
違うかも～)  
長～く作る子いまるおね～



だんだん長くなってきたよ！

ほんとがんばってる！



1本できたからもう1本作るね

その長さでいいの？



見て見て しっぽ～♡

い～わ～！



## 編集後記

あけましておめでとうござい  
ます。新しい一年が始まりまし  
たが、皆さまいかがお過ごしで  
しょうか。

長い夏休みが明けて、学校行  
事も多い長い二学期。子どもた  
ちの関係も少しずつ変化し、さ  
まざまな表情を見ることができ  
る期間です。日々の生活や様々  
な行事の中で、楽しそうな姿、  
悔しさをにじませる姿、友達や  
大人と力を合わせる姿など、そ  
の「一つひとつに、確かな成長を  
感じます。本紙面では、そんな  
子どもたちの姿が少しでも伝わ  
ればという思いで、写真や文章  
をまとめています。

忙しい毎日の中ではなかなか  
気づきにくいこともありますが、  
振り返ってみると、小さな「で  
きた」がたくさん積み重なって  
いることに改めて気づかされま  
す。編集をしながら、子どもた  
ちの成長を感じる時間となりま  
した。

本年も、保護者の皆さまと一  
緒に子どもたち一人ひとりの気  
持ちに寄り添っていきたくと思  
います。どうぞよろしくお願  
いいたします。

(佐藤)